

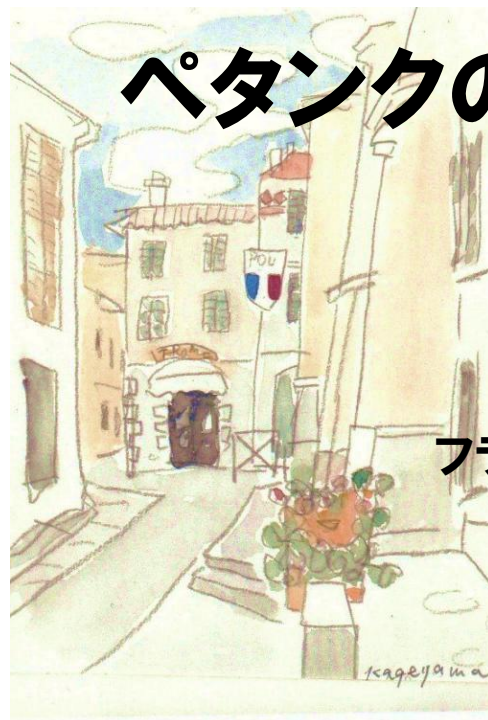
●ペタンクとは

古代に生まれたブル競技を基に、1910年南フランスで生まれたスポーツ。3センチ大の木球（ビュット）に向かって、7センチ大の金属球を投げて近づくことを競う。相手方より木球により近づけた球の数が得点になる。2対2や3対3で対戦しそれぞれのチームの持ち球6個の試合。投球は目標の木球に対して球を持った手の甲を向け、腕を後ろに振り上げて前に振り戻し、目の高さのあたりでバックspinをかけて放り出すのが基本。フランスでは13得点制、日本では時間短縮のため11得点でのゲームが多い。

エキップ西川ペタンククラブ 練習日時・場所

☆毎週月曜日、木曜日
9:30~11:30
【下田町公園】

☆毎週土曜日
9:30~11:30
【弓之町公園】



ペタンクのお誘い

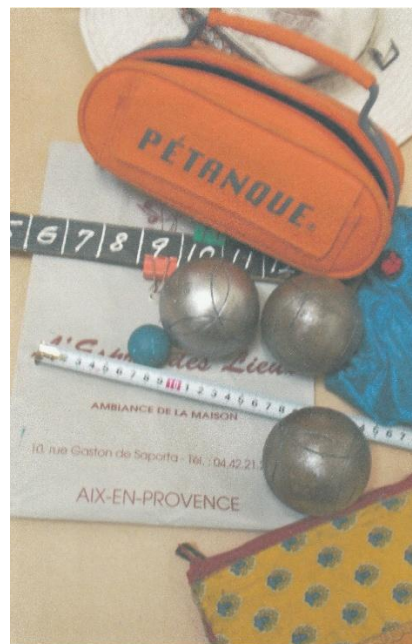
エキップ西川ペタンククラブ

フランス生まれの

楽しい鉄球競技

●用具やルール等

- ・ 鉄球は7, 05~8センチ大
- ・ 重さは650g~800g (サイズと重さは各自の選択)
- ・ 3センチ木球が的(ビュット)
- ・ 各自で球3個にメジャーと棒
- ・ 50センチ円の中より投球専用サークルあり
- ・ コートは地面に1.5m×4m
- ・ ビュットや球の位置に印をつける
- ・ コートや円も棒で標しも可
- ・ 木球と球の距離計測等相互審判
- ・ 用具は専門店や通販で購入



●ゲームの仕方

ジャンケンで勝った方がビュット（目標球）投球権を持つ。50センチの円の中より投げる（専用サークルを使用することが多い）。ビュットはサークルの内径より6mから10mの範囲に収まるように投げる。収まらない場合は相手チームが範囲内に置き直す。ビュットに向かって球を投げる。次に相手チームが球を投げる。以後はビュットに遠いチームが、相手のチームよりも近くなるまで投球する。

相手の球を弾いたり、ビュットを動かして局面を変化させることも大切な戦略である。

球を投げ終わった時が一つのメヌ（セット）の終了となる。ビュットに球が一番近いほうのチームが勝ちとなり、相手チームのビュットに一番近い球より近くにある球の数が得点となる。

